

令和2年度

御船町のお財布

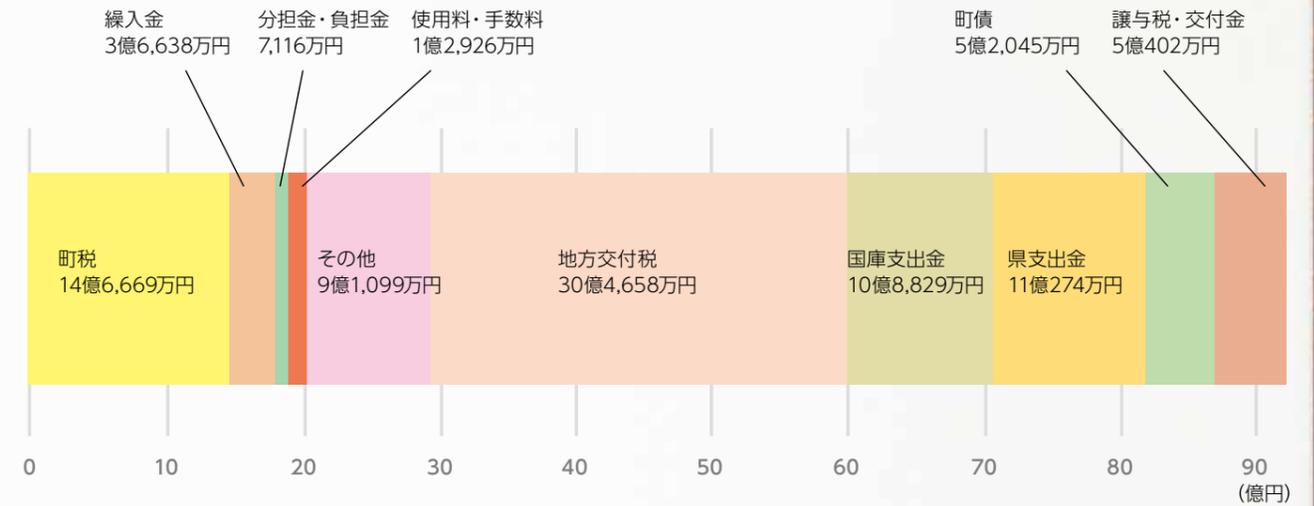
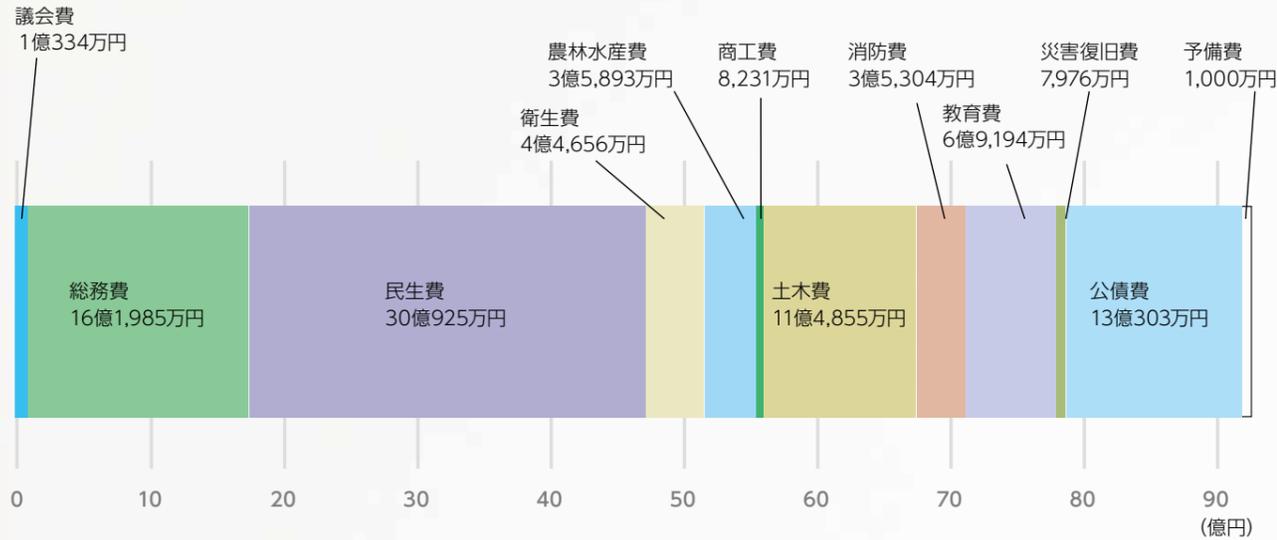
令和2年度は、震災を乗り越え、だれもが夢や希望を持ち、笑顔があふれる町にしたいという願いを込め、町の最上位計画である第6期総合計画に基づき、町の将来像として「みんながわくわくする御船町」をテーマに

本計画に掲げた目標を推進し、これまでよりももっと住みよく、もっと魅力にあふれ、もっとわくわくする御船町を築けるよう、予算計上を行いました。

図 企画財政課 財政係 ☎282-1263

当予 初算
歳出

令和2年度の重点事業である「みんながわくわくする御船町」の各事業経費は、政策経費として必要額を確保し、住民サービスの維持に努めたところ。また、厳しい財政環境の中にあっても、住民サービスは低下させない、継続事業はストップさせないことを念頭に温かみの感じられる予算編成を行いました。この一般会計に、国民健康保険事業特別会計などの7つの特別会計等を加えた予算の総額は、149億9,213万円となり、前年度比9.7%の減となりました。



用語解説／歳出

- 総務費**：通常必要とされる事務費や維持管理、統計、選挙、戸籍、財政、企画などの経費
- 民生費**：社会福祉、高齢者福祉、児童福祉、生活保護および災害救助関係等に要する経費
- 衛生費**：各種健診、予防接種、ごみ処理、し尿処理等に要する経費
- 公債費**：町の借金の返済に要する経費

- 議会費
- 総務費
- 民生費
- 衛生費
- 農林水産費
- 商工費
- 土木費
- 消防費
- 教育費
- 災害復旧費
- 公債費
- 予備費

一般会計

一般会計 92億656万円 (△13.6%) ※ () 内は前年度比

企業会計

水道事業会計 (収益) 2億9,909万円 (△1.9%)
水道事業会計 (資本) 2億2,632万円 (△17.1%)
小計 5億2,541万円 (△9.1%) ※ () 内は前年度比

一般会計 対前年度比 14億5,196万円減 [13.6%減]

92億656万円

予算総額 一般会計と特別会計・企業会計を合わせたもの

149億9,213万円

 対前年度比 16億866万円減 [△9.7%]

特別会計

国民健康保険事業特別会計	23億3,919万円 (△0.3%)
介護保険事業特別会計	20億6,301万円 (△0.7%)
後期高齢者医療事業特別会計	2億4,544万円 (9.8%)
緑の村運営事業特別会計	2,986万円 (16%)
公共下水道事業特別会計	5億193万円 (18.5%)
情報通信基盤施設運営事業特別会計	8,073万円 (7.3%)
小計	52億6,016万円 (△2.0%)

- 町税
- 線入金
- 分担金・負担金
- 使用料・手数料
- その他
- 地方交付税
- 国庫支出金
- 県支出金
- 町債
- 譲与税・交付金

用語解説／歳入

- 地方交付税**：全市町村が一定水準の行政サービスを提供できるように国税(所得税、酒税など)から配分されるお金のこと
- 国庫・県支出金**：特定の事業に対して国、県から使い道を指定して交付されるお金のこと

当予 初算
歳入

根幹をなす町税が固定資産税と法人住民税の増により前年度比5%増の14億6,668万7,000円となり、地方交付税は前年度比8.5%の増、また、ふるさと納税寄附金については600%の増を見込むなど財源の確保に努めました。

今後、創造的復興を成し遂げるため、世代間の負担の公平化の観点と財源不足に対応するために町債を活用するとともに、ふるさと応援基金からの取り崩しで対応しました。令和2年度においても引き続き自主財源の確保に努めていきます。

みんなの寄付で
いろんな事業ができるまる!
わくわくするまる!!



令和2年度ふるさと納税活用事業

子ども医療費	4,542万1千円
小中学校教育環境整備事業	2,355万1千円
町道改良事業	1,254万円
緑の村振興事業	966万4千円
農業用施設・林道補修事業	704万7千円
空き家改修助成事業	300万円

小計 1億122万3千円